

2025 年 11 月 28 日

SAAJ NEWS RELEASE

「SASB スタンダード」「IFRS S2 号の適用に関する 産業別ガイダンス」の修正案について意見書を提出

公益社団法人日本証券アナリスト協会（会長：鳥海 智絵 野村證券株式会社 代表取締役副社長）は、国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）が 2025 年 7 月 3 日に公表した公開草案『「SASB スタンダード」の修正案』及び『「IFRS S2 号の適用に関する産業別ガイダンス」の修正案』について、2025 年 11 月 28 日に意見書を提出しました。

本意見書は、現役のセクター・アナリストの意見を踏まえ、サステナビリティ報告研究会の委員による議論を経て取りまとめたものです。

【意見書のポイント】

- ISSB が世界のステークホルダーの意見を反映し、「SASB スタンダード」をサステナビリティ関連財務開示のグローバル・ベースラインとして高品質化を図ることに賛同する。
- 一方で、以下のような要望をしている。
 - 開示トピック及び指標の選定理由等に関する「結論の根拠」の充実
 - 機会に関する開示トピック及び指標の追加
 - 定量的情報についての説明・分析の提供
 - 国・地域・法域による重要性の判断の相違に関する情報発信
 - 開示トピック及び指標の適宜の見直し
 - 国際的な適用可能性のさらなる向上
 - 産業の重要性に応じた「人的資本」に関する開示トピック及び指標の追加
- 加えて、「石炭事業」「工事用資材」「鉄鋼製造業者」「金属及び鉱業」「石油及びガス（4 産業）」「加工食品」の 9 産業に関する個別の修正案についても意見している。

【添付資料 1】 *Re: Exposure Draft “Proposed Amendments to the SASB Standards”*

【添付資料 2】 *Re: Exposure Draft “Proposed Amendments to the Industry-based Guidance on Implementing IFRS S2”*

【添付資料 3】 公開草案『「SASB スタンダード」の修正案』について

【添付資料 4】 公開草案『「IFRS S2 号の適用に関する産業別ガイダンス」の修正案』について

本件に関するお問い合わせは下記まで

SAAJ 公益社団法人
日本証券アナリスト協会

電話：03-3666-1200

担当：企業会計第 2 部長 土谷 敬